

=トピックス=

～一歩踏み出した催しへ 12月に第4回JBKS～

ジャパン・ベストニット・セレクション (JBKS) 実行委員会 (中島健一委員長) は2日、今年12月6、7日の両日、東京国際フォーラム内で開催する第4回JBKSの概要を明らかにした。今回開催する催しは過去3回にわたって開いてきた同催しと異なり、官側からの補助金を受けず自力で行なうことになる初のイベントとなる。この日、第1回実行委員会を開き催しのキービジュアルや今後のスケジュール等を決定したが、終了後の記者会見で中島委員長は、「過去3回にわたる催しを通じてビジネス本位の商談会としてのJBKSのステータスは確立されている。第4回についてはデザイナーとのコラボも計画しており、関連業界との結びつきが生まれるような一歩踏み出した催しとしていきたい」と抱負を語った。

中島委員長によると第4回JBKSの規模としては50社の出展参加を予定、7月前半には出展募集を開始する。応募条件は今回も“日本国内で企画、生産されたニットを用いた最終製品”と定められている。8月中旬には申込みを締め切り、同月後半からの出展者審査会での審査を経て、9月中旬には出展者を

決定。10月12日には出展者説明会を開催していく運びとなっている。来場者の動員目標は、前回(3,606名)並みを想定している。

今回の催しは㈱ICSコンベンションデザインとの共催で開催され、日本ニット工業組合連合会(中島健一理事長)が後援、このほか経済産業省、中小企業基盤整備機構の後援も予定されている。協賛は㈱島精機製作所。今次催しの意義について主催者側では、「新しい物作りにトライしている現場の生産企業が一堂に会するJBKSは大きな役割がある。新たにブランドや店頭動向も含めストーリーある打ち出しを行なっていくことが重要となる。」と強調している。



第4回JBKSのキービジュアル

信用情報に貴社のご案内を掲載しませんか ☆掲載無料☆

住所移転、人事異動、展示会開催などの情報をお待ちしています。

お気軽にお寄せください。